

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成22年1月28日(2010.1.28)

【公表番号】特表2009-529749(P2009-529749A)

【公表日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2009-033

【出願番号】特願2008-543206(P2008-543206)

【国際特許分類】

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 19/12 (2006.01)

G 1 1 B 7/004 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 19/12 1 0 0 Y

G 1 1 B 7/004 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月4日(2009.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録媒体のユーザーデータ領域に割り当てられた記録範囲をクローズする方法であって

、
前記記録媒体の記録媒体情報から記録媒体のタイプを確認するステップと、
前記記録媒体のタイプが、記録領域が未記録領域より高い反射率を有することを示す場合、前記記録範囲内の前記未記録領域を記録領域に変更するステップと
を有することを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記記録範囲が未記録領域を含まないことを示すインジケータを前記記録媒体の管理領域に記録するステップをさらに有することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記記録媒体のタイプは、前記記録媒体情報内で定義されたプッシュプル (p u s h - p u l l) 極性によって確認されることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記記録媒体の前記プッシュプル極性はネガティブであり“ 1 ”に設定されていることを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記記録媒体のタイプは、前記記録媒体情報内で定義された記録マーク極性によって確認され、前記記録マーク極性は“ 1 ”に設定されていることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記記録媒体のタイプが、前記記録領域が前記未記録領域より低い反射率を有することを示す場合、前記記録範囲内の前記未記録領域を記録領域に選択的に変更することを特徴

とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

記録媒体のユーザーデータ領域に割り当てられた記録範囲をクローズする装置であって、

前記記録媒体にデータを記録、又は前記記録媒体からデータを再生するように構成されたピックアップ部と、

前記記録媒体から記録媒体情報を再生し、記録媒体情報から記録媒体のタイプを確認し、前記記録媒体のタイプが、前記記録範囲内の記録領域が未記録領域より高い反射率を有することを示す場合、前記ピックアップ部を制御して前記未記録領域を記録領域に変更するように構成された制御部と

を備えることを特徴とする装置。

【請求項 8】

前記制御部は、前記記録媒体の管理領域に、前記記録範囲は前記未記録領域を含まないことを示すインジケータを記録するように前記ピックアップ部を制御することを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

前記制御部は、前記記録媒体情報内で定義されたブッシュブル極性によって前記記録媒体のタイプを確認するように構成されていることを特徴とする請求項 7 又は 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記制御部は、前記記録媒体のブッシュブル極性が“ 1 ”に設定されているとき、前記記録領域が前記未記録領域より高い反射率を持つ記録媒体のタイプとして前記記録媒体を識別するように構成されていることを特徴とする請求項 9 に記載の装置。

【請求項 11】

前記制御部は、前記記録媒体情報内で定義された記録マーク極性が“ 1 ”に設定されているとき、前記記録領域が前記未記録領域より高い反射率を持つ記録媒体のタイプとして前記記録媒体を識別するように構成されていることを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 12】

前記制御部は、前記記録領域が前記未記録領域より低い反射率を有することを前記記録媒体のタイプが示す場合、前記記録範囲内の前記未記録領域を記録領域に選択的に変更するように前記ピックアップ部を制御するように構成されていることを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 13】

前記記録媒体の記録領域が前記記録媒体の未記録領域より高い反射率を有するか否かを示す記録媒体タイプ情報を含む記録媒体情報と、

前記記録媒体の記録領域が前記記録媒体の未記録領域より高い反射率を有することを前記記録媒体タイプ情報が示す場合、前記記録範囲がクローズされたときに全ての未記録領域が記録領域に変更される記録範囲と

を備えることを特徴とする記録媒体。

【請求項 14】

前記記録範囲が未記録領域を含まないことを示すインジケータを格納する管理領域を備えることを特徴とする請求項 13 に記載の記録媒体。

【請求項 15】

前記記録媒体タイプ情報は、前記記録媒体情報内で定義されたブッシュブル極性であることを特徴とする請求項 13 又は 14 に記載の記録媒体。

【請求項 16】

前記記録媒体の記録領域が前記記録媒体の前記未記録領域より高い反射率を有することを前記記録媒体タイプ情報が示す場合、前記記録媒体の前記ブッシュブル極性は“ 1 ”に設定されることを特徴とする請求項 15 に記載の記録媒体。

【請求項 17】

前記記録媒体タイプ情報は記録媒体情報に定義された記録マーク極性であり、
前記記録媒体の記録領域が前記記録媒体の前記未記録領域より高い反射率を有すること
を前記記録媒体タイプ情報が示す場合、前記記録マーク極性は“ 1 ”に設定されることを
特徴とする請求項 1 3 に記載の記録媒体。

【請求項 1 8】

前記記録領域が前記未記録領域より低い反射率を有することを前記記録媒体タイプ情報が
示す場合、前記記録範囲は、前記記録範囲がクローズした後に未記録領域を含むことを
特徴とする請求項 1 3 に記載の記録媒体。